

千代田区スポーツ振興基本計画 概要版

1. 基本理念・基本目標

(1) 基本理念

楽々いえスポ 元気にまちスポ
いいね👍 スポーツちよだ

いえでも、まちでも、誰もが、楽しく、身体を動かすことがスポーツ
通勤での階段の上り下り、体育館でのバレーボールの試合や練習、
買い物やフライパンでお料理することのすべてがスポーツです。
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけに、
スポーツを一層楽しく活発に！

(2) 基本目標

基本目標 1：家で・ゆるく
「楽々スポーツ」を推進し身体を動かす習慣を区民に定着させます。

基本目標 2：競技
区民の運動能力を「のびすスポーツ」を推進します。

基本目標 3：誰でも
年齢も障害も飛び越えた「しょうがいスポーツ」を応援します。

基本目標 4：情報・IT 化
IT や新技術を積極的に取り入れて「eスポーツ」を推進します。

基本目標 5：まちづくり
スポーツを中心に人が集い賑わいを生む「スポーツのまち」を目指します。

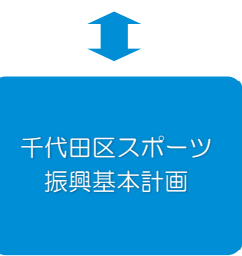
2. 計画の位置づけ

- スポーツ基本法に基づき、地域の実情に即したスポーツ推進に関する分野別計画
- 平成 25 年 9 月に招致決定した「東京 2020 大会」開催を踏まえ策定
- 令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年計画

《区の上位計画》
・ちよだみらいプロジェクト-千代田区第 3 次基本計画 2015-

《国》
・スポーツ基本法
・第 2 期スポーツ基本計画

《都》
・スポーツ推進総合計画



《区の関連計画》
・千代田区地域福祉計画 2016
・千代田区高齢者福祉計画
・千代田区障害福祉プラン
・千代田区次世代育成支援計画
・第二次健康千代田 21 等

3. スポーツの基本事項（定義）

スポーツとは

ルールに基づいて勝敗や記録を競うものから、健康を目的に行われる運動、更には遊びや楽しみを目的とした身体活動、日常生活の中の身体を動かす行為まで、そのすべてを幅広く含むもの

障害者スポーツ

障害者もそうでない人も楽しめるユニバーサルなスポーツ



車いすバスケットボール

生涯スポーツ

誰もがいつでも、どこでも、いつまでも親しむことができるスポーツ



グラウンドゴルフ

4. 千代田区の地域特性・千代田区のスポーツの現況と課題

| 検討課題 | 検討要素 | まとめ |
|-------------|---------------------|---|
| 千代田「らっくわ」とは | 現況および特性 | <ul style="list-style-type: none"> 23 区のうち、面積 11.66 km²、うち宅地（57%）、商業地（46%）、公用地（44%うち 12%が皇居） 皇居西側は坂が多い台地、東側はお濠が残る低地、南東部-低地は緑が多く、北西部-台地は緑が少ない 江戸時代、皇居周辺一帯は武家地が広がり、神田駅・秋葉原駅周辺には町人地があった 南部は政治・行政の主要機能、東部は大規模オフィスビル、西部は区割の大きな住宅地、北部は大学や商業地 皇居東のオフィス街、北の学生街、スポーツ用品店、電気街等、エリアで異なるまちの賑わいが特徴 |
| | 本区の人々 | <ul style="list-style-type: none"> 区の人口は令和 2 年 10 月 1 日現在、67,042 人で年々増加傾向 一世帯人数は減少、子どものいる世帯の絶対数は増加、全体に占める割合は減少 平成 27 年のデータでは、昼間人口は人口の約 14.6 倍で、23 区内 3 位 |
| | 本区のスポーツ資源 | <ul style="list-style-type: none"> 日本野球・ラジオ体操会の発祥地、東京 1964 大会時の日本武道館の整備や聖火リレー等 公共施設：千代田区立スポーツセンター、外濠公園総合グラウンド、花小金井運動施設、夢の島東少年野球場、小川広場等 民間施設：フィットネスジムやランニングステーション等用途を特化したものが多い 私立中学校(12)、私立高校(16)、私立大学(14)等の教育機関があり、区立中学校等でスポーツ開放(4)、区立小学校で校庭開放(8)、コミュニティスクール(4)等で活用 皇居周辺の緑や坂を利用したウォーキングコースや散歩道がある他、皇居の周回コースは市民ランナーのメッカ |
| | 本区のスポーツの現況 | <ul style="list-style-type: none"> 週 1 回以上スポーツを実施する区民の割合は、平成 28 年に一旦 60%を上回る 内容は「散歩やウォーキング」が 6 割を超え、頻度は「30 分以上の運動を週 2 回以上」が 3 割 始めたいのは「水泳」が 2 割近くで最高、行わなかった理由は「忙しくて時間がない」が 5 割 望むことは「施設の利用時間の拡大（早朝・夜間）」が 3 割半ばで最高 27 の団体が千代田区体育協会に加盟、在任者だけでなく多くの在勤者が登録されているのが特徴的 区内初の総合型地域スポーツクラブ「富士見スポーツ・文化クラブ」が設立(H24) |
| 時代・社会潮流の認識 | 制度および上位計画 | <ul style="list-style-type: none"> 文部科学省は「スポーツ立国戦略-スポーツコミュニティ・ニッポン- (H22.8)」、「スポーツ基本法 (H23.6)」を制定 スポーツ庁の発足(H27.10)後、「第 2 期スポーツ基本計画(H29.3)」を策定 「東京都スポーツ推進計画(H25.3)」と「東京都障害者スポーツ振興計画(H24.3)」を統合した「東京都スポーツ推進総合計画(H30.3)」を策定 「ちよだみらいプロジェクト-千代田区第 3 次基本計画 2015- (H27.3)」にて目標等を継承、更新 |
| | 時代の要請 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもの体力、運動能力の低下 長寿命化に伴う生きがいの必要性 生活習慣病の増加 情報技術の目覚ましい発展・普及 医療費削減にスポーツが寄与 高齢化社会による医療費の増大、健康寿命を伸ばす運動の必要性 障害者スポーツの認知度の向上 余暇・自由時間の重要性の高まり 地域コミュニティの希薄化 コストセンター(負担)からプロフィットセンター(利益)への移行 |
| | 東京 2020 大会の開催(レガシー) | <ul style="list-style-type: none"> 7/23~9/5、会場：日本武道館、東京国際フォーラム、千代田区立スポーツセンター（練習場） 大会レガシー：大会後も開催地が長期にわたり継承・享受できる社会的・経済的な恩恵を示す 1964 東京大会：国際レベルの戦力強化、スポーツクラブの波及、民間人による民間人のためのスポーツ活動、社会体育の展開、サッカー日本リーグの発足による Jリーグへの源流、選手と指導者の体系的な育成等 ロンドン大会：スポーツ・レガシー計画の策定・推進、リオ大会：ゴルフの正式種目採用・プロを目指す若者増加 |
| | スポーツと地域振興 | <ul style="list-style-type: none"> スポーツビジネス成長産業化の気運の高まり、スポーツの地域経済に対する貢献への期待 「eスポーツ」や「運動遊び」といったスポーツの新たな広がり、地域振興や地域コミュニティの形成への波及 スポーツ振興に必要な場づくりが重要 |

5. 重点プロジェクト

① お家でゆる〜くはじめる 「楽々スポーツ」プロジェクト

自宅や身近な生活の場において、わずかな時間で手軽に実施できるスポーツを提案し、「しない人」「してみたい人」の背中を押すことで、より多くの区民に「身体を動かす生活」を定着させます。



② 健やかな心と身体を育む 「のばすスポーツ」プロジェクト

新スポーツセンターの整備の推進と「スポーツ指導者人材バンク制度」の充実により、場所・機会・指導者等のスポーツを行うためのより良い環境を提供し、区民の運動能力を伸ばします。



③ 誰もがいつまでも楽しめる 「しょうがいスポーツ」プロジェクト

東京 2020 大会のレガシーとして、すべての人が生涯楽しめる「しょうがいスポーツ（ユニバーサルスポーツ）」を普及し、一緒に楽しむことでバリアの無い健康で豊かな社会を目指します。



④ IT 化や新技術で未来につながる 「eスポーツ」プロジェクト

IT をはじめその他知見・技術・人材を有する大学や企業が集積する地域性を活かし、スポーツに関する情報交換を促進、IT 化や新技術を用いた手軽で楽しい「eスポーツ」を推進します。



⑤ 地域とコミュニティを育む 「まちづくりスポーツ」プロジェクト

ラジオ体操会発祥の地や地域の見所を巡るウォーキング等、地域のスポーツ資源を活かした地域活性を図るとともに、スポーツや身体を動かす活動を介して、人をつなぎコミュニティを育みます。



6. 数値目標

| 目標 | 数値目標 | 現在 令和元年度 | 目標年次 令和7年度 |
|----|--------------------------|-----------------|---------------|
| 目標 | | | |
| 1 | 週1回以上、スポーツを行う成人の割合※1 | 56.7% | 70.0%以上 |
| 目標 | | | |
| 2 | スポーツセンター利用者満足度(10段階評価)※2 | 7.08点 | 7.5点以上 |
| 目標 | | | |
| 3 | 週1回以上スポーツを行う障害者の割合 | 25.3% (全国数値) | 40.0%以上 |

※1：千代田区民世論調査より

※2：年2回実施の利用者アンケート平均値

8. 計画の推進に向けて

- 本計画は、PDCA サイクルによって推進します。
- 広報千代田や千代田区ホームページ等の活用、町会を通じた情報の提供やイベント等による普及・啓発活動によって、広報活動を展開します。
- この計画に掲げた基本目標や各事業の達成状況については、千代田区ホームページ等を通じて、区民に公表します。また、区民世論調査を利用し、区民のスポーツへの参加や実施状況等を把握して、次年度以降に必要な事業等についての区民からのご意見、ご要望を収集します。

7. 施策体系

※①～⑤は重点プロジェクトとの対応、★印は大会レガシー継承に係る施策

| 基本方針 | 分野 | 施策 | 分類 | 重点※ | 所管 |
|--|------------------------|---------------------------------------|------------|----------------------|--------------------------|
| 1 家で・ゆるく 「楽々スポーツ」を推進し身体を動かす習慣を区民に定着させます。 | | ① 身体を動かす生活の定着支援 | 新規 | ①★ | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ② 苦手な人も楽しめる「ゆるスポ」の普及 | 新規 | ① | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ③ 公園・広場のスポーツ機能の確保 | 継続 | | 道路公園課・子育て推進課 |
| | | ④ スポーツ教室・週間プログラムの実施 | 拡大 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑤ スポーツ施設の区民利用の促進 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑥ 講座・講習会パウチャー制度の実施 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑦ 幼児・児童・生徒のための教室の実施 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑧ 健康教育の実施（食育出前講座等） | 継続 | | 健康推進課 |
| 2 競技 区民の運動能力を「のばすスポーツ」を推進します。 | 環境 | ⑨ 新スポーツセンターの整備 | 新規 | ② | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑩ 大学・私立学校・民間企業との連携強化 | 拡大 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑪ スポーツ団体との共催事業の実施 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑫ 屋外スポーツの活動支援 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑬ 指定管理者によるスポーツセンター運営の充実 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑭ コミュニティスクールの推進 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑮ 学校スポーツ施設の地域への開放 | 継続 | | 学務課 子ども施設課 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑯ スポーツ指導者人材バンク制度の充実 | 拡大 | ② | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑰ スポーツ推進委員の育成・支援 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ⑱ スポーツ指導員の設置 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| ⑲ スポーツ団体の支援 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 | | |
| ⑳ 地域のスポーツクラブ・区民自主サークル団体等との連携 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 | | |
| 3 誰でも 年齢も障害も飛び越えた「しょうがいスポーツ」を応援します。 | 子ども | ㉑ 子どもの体力向上を図る「運動遊び」の普及 | 新規 | ③ | 子育て推進課 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉒ 子どもの居場所づくりへの支援 | 継続 | | 児童・家庭支援センター |
| | | ㉓ 児童センター・児童館でのスポーツ活動の実施 | 継続 | | 児童・家庭支援センター |
| | | ㉔ 区立小中学校の部活動の推進 | 継続 | | 指導課 |
| | 障害者 | ㉕ 「ユニバーサルスポーツ」の普及 | 新規 | ③★ | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉖ 障害者のスポーツのしやすさの向上 | 拡大 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉗ 心身障害者水泳教室の実施 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉘ 日曜青年教室の実施 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| 高齢者 | ㉙ 高齢者のための運動プログラムの実施 | 拡大 | | 在宅支援課 | |
| | ㉚ 生活機能低下防止事業の実施 | 継続 | | 在宅支援課 | |
| | ㉛ 高齢者活動センターでのスポーツ活動の実施 | 継続 | | 高齢者活動センター (在宅支援課) | |
| 4 情報・IT化 ITや新技術を積極的に取り入れて「eスポーツ」を推進します。 | | ㉜ 情報発信の充実（IT化・双方向化・eスポーツの推進・民間活力の導入等） | 拡大 | ④ | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉝ 千代田スポーツウォレットの検討 | 新規 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉞ スポーツ施設や活動に関する総合情報ガイドブックの発行 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㉟ スポーツ・レクリエーション活動に関する情報誌の発行 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| 5 まちづくり スポーツを中心に人が集い賑わいを生む「スポーツのまち」を目指します。 | | ㊱ ちよだ健康ポイント制度の実施 | 新規 | | 地域保健課 |
| | | ㊲ スポーツ資源を活かした地域活動の推進 | 新規 | ⑤ | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㊳ 総合型地域スポーツクラブの支援等 | 拡大 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㊴ 区民スポーツ大会を活用した地域の活性化 | 継続 | | 生涯学習・スポーツ課 |
| | | ㊵ 健康づくり推進員の設置 | 継続 | | 地域保健課 |
| | | ㊶ | | | |